

< 記 載 例 > この記載例は勤務証明書と併せて記入される会社の方へお渡しください。

※ 家族・親族が経営する会社にお勤めの方・個人事業主・内職の方はこの書類を使用しないでください。

(区のホームページにて、エクセル形式を掲載しております。パソコンでの入力が簡単にいきますのでご利用ください。記入方法の解説動画も掲載しています。)

勤務(予定)者の労働契約上の勤務時間を記入してください。

「1. 通常勤務時間」

通常勤務時間は休憩時間を含めた勤務時間を記入してください。

「2. 短時間勤務制度」

・事業所に育児のための短時間勤務制度が有るか無いかチェックしてください。

・勤務(予定)者が短時間勤務制度を利用中(利用予定)の場合、その期間及び利用した場合の勤務時間を記入してください。

「3. フレックスタイム制の場合」

・勤務がフレックスタイム制の場合は、1日または1週間の合計勤務時間を記入してください。(休憩時間を含めてください。)

「4. シフト制等で勤務形態が不規則な場合」

・「上記以外の不規則勤務の場合等」の欄に具体的に記載し、別紙でシフト表も添付してください。

【記載例】シフト制1日8時間勤務(休憩含む)、1日あたり休憩は1時間

**外勤用 勤務(内定)証明書 ※保育課提出用**

証明年月日  
令和元 年 10 月 10 日

江東区長 殿  
江東区福祉事務所長 殿  
下記のとおり

勤務  採用内定  現在産休・育児休業を取得

していることを証明します。

※社印若しくは代表者印のないものは無効です。誤って記載した場合は訂正印(社印、代表社印、または記入担当者印)が必要です。また、鉛筆や消せるボールペンでの記入、修正液での訂正をされた場合、本証明書を無効とします。

※違偽の証明が発覚した場合は教育・保育給付認定申請及び教育・保育給付認定、利用申込み、利用を無効とします。

※この証明書は、教育・保育給付認定審査及び保育所の利用調整、利用継続のための資料です。それ以外には使用できませんので正確にご記入ください。

事業所名 株式会社 江東

代表者名 江東 太郎

所在地 江東区東陽4-11-28

電話番号 03-3647-9111

記入担当者名 大高

社印  
または  
代表者印

※ゴム印は無効です。  
必ず社印か代表者印  
を押印ください。

勤務(予定)者氏名	江東 花子	勤務(予定)者住所	江東区東陽4-11-28
勤務先住所及び名称	※勤務地が上記事業所と異なる場合にご記入ください(支店・派遣先・出向先・赴任先等) 株式会社 江東 南砂支店 江東区南砂〇-〇-〇 Tel. 03 - 3647 - 4834		
単身赴任(予定)の場合	単身赴任中、または赴任予定の方は単身赴任証明書(区様式)を記入してください		
採用(予定)年月日	平成25年 年 4 月 1 日	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用内定	
勤務形態	<input checked="" type="checkbox"/> 正規社員 <input type="checkbox"/> 派遣社員 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> パート <input type="checkbox"/> その他( )		
勤務日数	週に 日勤務又は月に 22 日勤務 定休日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input checked="" type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝 <input type="checkbox"/> 不定期(月 日)		
勤務時間	1. 通常勤務時間 *短時間勤務制度を利用する場合も利用前の勤務時間をご記入ください 平日 8 時 30 分 ~ 17 時 15 分 休憩時間 1 日 60 分 土・日曜日 時 分 ~ 時 分 休憩時間 1 日 分		
	2. 短時間勤務制度 【 <input type="checkbox"/> 制度有 <input type="checkbox"/> 制度無 】 *期間及び時間については現在利用中又は利用予定の方のみご記入ください 利用(予定)期間 2020 年 4 月 1 日 ~ 2024 年 3 月 31 日 利用(予定)中の勤務時間 平日 8 時 30 分 ~ 15 時 30 分 休憩時間 1 日 45 分 土・日曜日 時 分 ~ 時 分 休憩時間 1 日 分		
	3. フレックスタイム制の場合		

勤務者の直近3ヶ月の給与支給月、支給額(交通費を除いた課税対象となる総支給額)及び支給に対する勤務日数(有給休暇含む)を記入してください。

・勤務して間もなく、給与の支給が無い場合は空欄としてください。

・勤務者が産休・育児休業中の場合は、休業前に支給があった3ヶ月分を記入してください。(9月途中から産休に入った場合は、6・7・8月分の実績を記入してください。)

※産休前の3ヶ月分の期間中に傷病休暇等を取得している場合は、3ヶ月分の実績と別に下記の「その他備考欄」に傷病休暇等の取得期間と傷病休暇等を取得する前1ヵ月分の実績を記入してください。

【事例】傷病休暇等を6月15日から産休前日の9月9日まで取得した場合。

6・7・8月分の実績を記入し、その他備考欄に「傷病休暇取得期間(6月15日~9月9日)5月の勤務日数〇〇日、支給額〇〇円」と記入してください。

*1 上記以外の不規則勤務の場合等	時間勤務又は短時間勤務(休憩時間を含む) 休憩時間 1 日 分 * 勤務時間が不規則な場合や、交代制・在宅勤務の場合など具体的に記入してください		
*2 給与形態及び支給日	<input checked="" type="checkbox"/> 月給 210,000 円 <input type="checkbox"/> 日給 円 <input type="checkbox"/> 時給 円 <input type="checkbox"/> 他( ) 末日締め <input checked="" type="checkbox"/> 当月翌月 15 日支給		
*3 直近3ヶ月の支給額及び勤務日数 (産休・育児休業中は休業前の3ヶ月、復職後に3ヶ月実績のない場合休業前と合わせて3ヶ月分)	2018 年 12 月支給分 245,678 円 給に対する勤務日数 20 日(*4)	2019 年 1 月支給分 320,000 円 支給に対する勤務日数 19 日(*4)	2019 年 2 月支給分 256,742 円 支給に対する勤務日数 22 日(*4)
社会保険の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 上記勤務(予定)者が育児休業法の育児休業を申請した場合の適用の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
産前産後休暇取得期間	平成31 年 3 月 30 日	令和元 年 7 月 5 日	終了後の育児休業取得の有無(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
*4 育児休業等の法律に基づく育児休業取得期間	令和元 年 7 月 6 日	令和2 年 5 月 10 日	(復職予定日の前日)
*5 上記の産休・育児休業復帰日	令和2 年 5 月 11 日	産休・育児休業期間最終日の翌日	入園できた場合の入園月中の復職可否 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
その他備考			

注 \*1 不規則勤務の場合の勤務時間等はシフト表を添付していただく必要があります。

給与形態及び支給日に記載する給与は、手当等を除いた基本給のみを記入してください。

手当等がある場合は下の「直近3ヶ月の支給額」に基本給とあわせて記載してください。

育児休業制度の有無ではなく、上記勤務(予定)者が育児休業を取得しようとした場合、対象となるかどうかを記入してください。(現在育児休業を取得している場合や、現在取得していない場合、次子を出産した際の適用の有無になります。)

復職予定月が入園希望月の翌月以降の場合、「可」にチェックが入っていない場合、復職予定月のみ選考対象となります。

1. 産前産後休暇取得期間について

現在産前・産後休暇または育児休業を取得している場合は産前・産後休暇取得(していた)期間を入力してください。また、産前・産後休暇を今後取得することが決まっている場合は、取得予定期間を記入してください。

2. 育児休業取得期間について

勤務者が取得(予定)している育児休業取得(予定)期間を入力してください。育児休業法上で定められた期間以上に事業所独自の育児休業を就業規則等で定めており、勤務者が取得可能な場合は、期間を合算して記入してください。

※過去の育児休業取得期間については、上の子の期間が切れる前に引き続き下の子の育児休業を取得した場合のみ両方の期間を記入してください。(2段に分ける等)